

熱帯低気圧に関する新たな情報の発表

24時間以内に台風になると予想した熱帯低気圧の情報を、平成17年6月1日から発表します。

1. 熱帯低気圧に関する新たな情報について

24時間以内に台風になり、日本に接近すると予想した熱帯低気圧について、その実況と24時間後の予想位置を「発達する熱帯低気圧に関する情報」として、平成17年6月1日から発表します。

この情報を利用することにより、例えば平成16年台風第11号のように熱帯低気圧が日本付近で台風になった場合にも、これまでよりも時間的余裕をもった防災対応が期待されます。

2. 情報の詳細

- (1) 24時間以内に台風になり、かつ、日本へ接近(おおよそ300km以内)すると予想した熱帯低気圧を対象として情報を発表します。(例文1)
- (2) 実況(現在の位置、中心気圧及び進行速度・方向)と、24時間後の予想位置を、6時間ごとに1日4回発表します。
- (3) この情報の対象となった熱帯低気圧が台風にならなかった場合や日本への影響がなくなると判断した場合には、この情報を終了する旨を発表します(例文2)。
- (4) この情報は、台風に関する気象情報と同様に、防災関係機関及び報道機関等に提供するとともに、気象庁ホームページ(「台風に関する気象情報(全般台風情報)」のページ、http://www.jma.go.jp/JMA_HP/jp/typh/typh_text.html)にも掲載します。

例文1：日本周辺の熱帯低気圧が24時間以内に台風に発達すると

予想した場合の発表例

発達する熱帯低気圧に関する情報
平成17年x月24日10時30分 気象庁予報部発表

(見出し)
熱帯低気圧が24時間以内に台風発達し沖縄地方に接近する見込みです。

(本文)
24日9時の観測によると、日本の南の北緯22度30分、東経131度10分には、998hPaの熱帯低気圧があって、北西へ毎時15キロで進んでいます。
今後24時間以内に中心付近の最大風速は20メートルに達し、台風となる見込みです。
なお、この熱帯低気圧の中心は、70パーセントの確率で24時間後の25日9時には沖縄の南の北緯24度20分、東経128度55分を中心とする半径280キロの円内に達する見込みです。
=
=

例文2：日本へ接近する可能性が低くなった場合の例

発達する熱帯低気圧に関する情報
平成17年x月25日10時30分 気象庁予報部発表

(見出し)
熱帯低気圧は日本へ接近する可能性は小さくなりました。

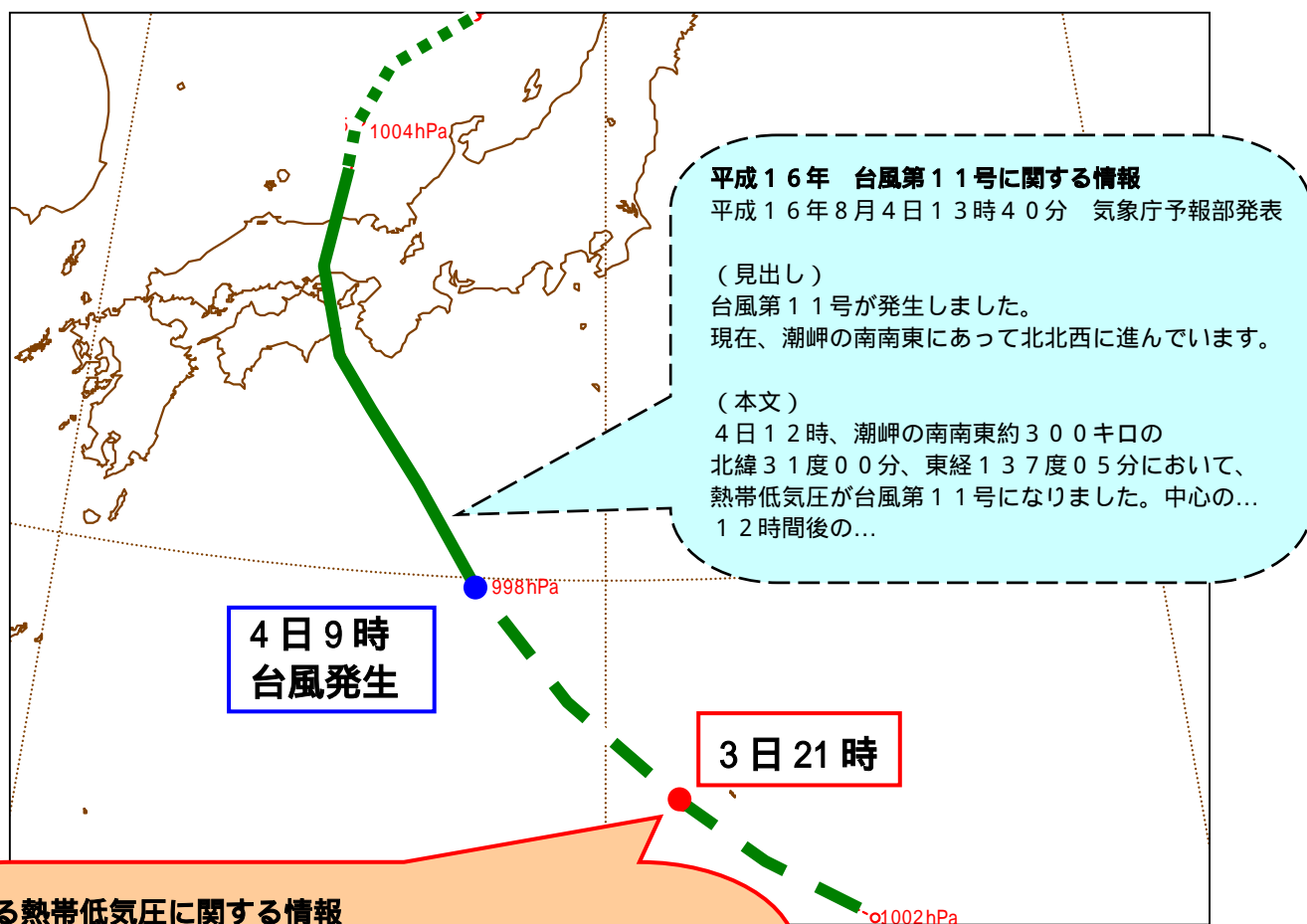
(本文)
25日9時の観測によると、日本の南の北緯22度30分、東経131度10分には、998hPaの熱帯低気圧があって、北東へ毎時15キロで進んでいます。
日本へ接近する可能性は小さくなりましたので、これで情報を終了します。
=
=

本件問い合わせ先：
気象庁予報部予報課太平洋台風センター
電話 03-3212-8341 内線 3148

「発達する熱帯低気圧に関する情報」の例

(平成 16 年台風第 11 号の場合)

この場合、8月4日午後には台風発生情報を発表しましたが、「発達する熱帯低気圧に関する情報」は3日に発表することとなります。



発達する熱帯低気圧に関する情報

平成 16 年 8 月 3 日 2 2 時 3 0 分 気象庁予報部発表

(見出し)

熱帯低気圧が 2 4 時間以内に台風に発達し西日本に接近する見込みです。

(本文)

3 日 2 1 時の観測によると、日本の南の...には熱帯低気圧があつて、北西へ毎時 1 5 キロで進んでいます。

今後 2 4 時間以内に中心付近の最大風速は 2 0 メートルに達し、台風となる見込みです。

なお、この熱帯低気圧の中心は、...の円内に達する見込みです。

図の台風経路及び中心気圧は事後の解析によるものです。

従来の台風情報

今回新たに発表する情報